

埼玉県のひきこもり支援団体等一覧

番号	団体名	所在地又は活動場所	連絡先	活動内容			支援の対象者	備考
				相談支援	居場所	当事者会・家族会		
①	NPO法人越谷らるご	越谷市千間台東1-2-1白石ビル2F	048-970-8881	○	○	○	6歳以上(さいたま市除く)	県からひきこもり相談サポートセンター業務を委託されている。20歳以上の方の居場所「ほっとりんご」を月2回開催。親の会を毎月第1日曜日に開催。その他、学習会等も年に数回開催。「ともに生きる」をモットーに活動に取り組んでいる。
②	NPO法人KHJ埼玉けやきの会家族会	さいたま市北区盆栽町190-3	048-651-7353	○	○	○	埼玉県内	県から訪問サポート事業の委託を受けている。家族と当事者を対象に毎月定例会と学習会を開催し、講演を行っている。講師は臨床心理士、精神保健福祉士、家族相談士、社会保険労務士、ひきこもり支援実践家、当事者、を招いておこない学びの場をたくさん設けている。また訪問に限らず、個別相談・電話相談は土・日・祝を問わず実施し、お父さんも参加しやすく工夫している。その他、「CRAFT認知行動療法」「青年居場所さくら草クラブ」「発達障害の会」「兄弟姉妹の会」も運営している。就労を希望する当事者には連携のB型事業所へ積極的に繋げるが、多くは就労が難しいため「親戚きあとのマナーぶらん」を提供するなど当事者・家族のニーズに応えられるよう日々奮闘している。行政のひきこもり支援関係の方も参加されている。外部の要請で社会的啓蒙として講演活動も行う。
③	若者応援サロン「ホッと居て」	本庄市銀座3-1-27(はにぼんプラザ前)	080-2251-1127	○	○	○	限定なし	週3回13:00~16:00に居場所を実施。誰もが居心地の良い「もう一つの居間」を目指し、決まったプログラムはなく、自由に入出入り、自由に時間を過ごせるようにしている。枠にとらわれずに、各自がその日にしたい事をして過ごしている。本人や家族の相談にも随時対応。「来るものは拒まず、去る者は追わず」をモットーに活動をしている。
④	精神保健福祉ボランティアアミーゴ	川越市中央公民館(実習室)	080-5980-6212	○	○	○		川越を中心として東上線沿線・西武線沿線 交流サロン「風のオアシス」を原則第1・第3月曜日、談話と軽スポーツ(モルック中心)を実施している他、不定期にハイキング・調理実習・音楽会・美術展もやっている。コロナ禍が続く中、オンライン談話(ラインでのビデオ通話)も実施している。
⑤	社会福祉法人あげお福祉会 杜の家	上尾市緑丘二丁目2番11号	048-778-3531		○		上尾市・桶川市・伊奈町	ひきこもりがちな方が最初の一步を踏み出すきっかけとなるよう、曜日、時間を限定し、少人数の安心できる活動(少人数グループでトランプやウノ、ボードゲーム、絵を描く、手芸など)を行っている。少しずつ入り、場所に慣れ、外に出ることが増え、他の福祉サービスにつながるための一助となることを目指している。
⑥	マロードの会(家族会)	毛呂山町福祉会館ウイズもろやま総合福祉センター高麗の郷	090-5575-7054	○	○	○	限定なし	同じ悩みや問題を抱える親たちが「悩んでいるのは自分ひとりではなかった」と気づきホッとしたり、経験や気持ちを伝えあい、学び支えあう仲間となっている。毎月1回定例会と日曜サロンを開き、当事者の居場所についても会員の子どもを対象に随時開催している。
⑦	認定NPO法人森のECHICA	秩父市下吉田3809	0494-26-6827	○	○	○	秩父地域	ひきこもり当事者の方の状態に応じて「多世代交流カフェゆいっこ(火曜)や「かなりや」を実施している他、「はらいっぱい食堂」(金曜)の運営もしている。また、随時、ひきこもり当事者やその家族に対し、電話、SNS、面接等で相談を受けている。
⑧	NPO法人にりん舎	行田市桜ヶ丘公民館	080-6570-1734	○	○	○	限定なし	居場所を火・土曜日に月5回程度開催。トランプやオセロをしたり、自身で読書や楽器練習などの自由な活動ができる。体育館での運動活動もあり、バドミントンや卓球で仲間と交流できる。電話やメールでの相談は随時、来所・オンライン面談は予約制で行っている。その他、訪問サポートや月1回で家族会「Itohen cafe」等も実施している。
⑨	一般社団法人オープンコミュニティおいでよハウス	飯能市稲荷町9-15フォーブル岩沢102	※1		○		限定なし	毎週火・金曜日の10時から16時まで、第1・3金曜日の18時から21時に「おいでよフリースペース」を開催している(開く曜日は変更する場合もありますのでホームページでご確認ください)。お茶やコーヒーを自由に飲みながら、ゆっくりと対話をしたり思索をしたり、それぞれのペースで重たかった気持ちが少しでも軽くなることを願っている。その他、ニーズや課題に応じたプログラムも用意しており、「対話の勉強会」、個別の「対話(ダイアログ)」、不登校の子ども、若者を対象とした「PONTE」、子どもや若者との関わりかたを体験しながら学ぶ「エンジョイ子育て」などを実施している。今後は、ひきこもり当事者や家族の交流会や、支援者のスーパービジョンなども予定している。
⑩	NPO法人フリースクールむさしの学園	志木市柏町4-5-28-12	048-487-0006	○	○	○	限定なし	学習塾が原点で学習支援が売り。小〜高校生年齢までの不登校やひきこもりのかたで通所できる人が対象。
⑪	社会福祉法人彩雲会	吉川市川藤14-1	048-999-6853	○	○	○	吉川市・松伏町	障がい者相談支援センターすずらんにて相談および訪問・必要に応じての受診援助などを実施。家族相談や緊急対応、フリースペースでの活動も行っている。また、吉川市で障がい者地域活動支援センターそよぎ、松伏町でフリースペースかざぐるまを運営。利用については障がいのある方だけでなく、居場所として使いたい人も参加できる。
⑫	NPO法人遊	三郷市鷹野4-234-3	048-945-0222	○	○	○	三郷市及び近隣市町村	障がい福祉相談支援センターや行政等からの依頼により、アウトリーチ手法を用いて家庭訪問を随時実施している。居場所では、作業や趣味を通じて、当事者同士又は支援者との交流を図っている。また、地域活動支援センターでの作業等を中心に、当事者同士や支援者との人間関係の構築、生活リズム建て直しの社会規範などを互いに学んでいる。
⑬	ひきこもりの家族と支え合う会	上里町総合文化センター「ワープ上里」	※2			○	限定なし	さまざまな理由でひきこもりの状態にある人や、その家族が安心してくつろげることを願って居場所づくりをしているボランティアの会。毎週木曜日の活動日にいらした方とスタッフが話し、相談を受けている。
⑭	社会福祉法人鳩山町社会福祉協議会	①鳩山町総合福祉センター内(総合相談支援窓口) ②ニュータウンふくしプラザ	①049-298-5772 ②049-290-5469	○	○	○	鳩山町	本人、家族、関係者、施設職員等から様々な方からの困りごとの相談を受け、多分野と支援の連携を図る。また、家から出るのが難しい方への訪問支援(アウトリーチ)や社会との接点が少ない方に対する社会参加の促し(参加支援)を実施している。ニュータウンふくしプラザや総合福祉センター内では、誰でも立ち寄れるサロンを実施。サロンではイベント開催やボランティア育成など様々な事業を実施している。
⑮	NPO法人マイムマイム	入間郡毛呂山町前久保南1-27-8	090-7424-7340	○	○	○	限定なし	毎週火・土曜日に畑作業を行っており、収穫した無農薬の野菜は農協及び月で1回毛呂山町役場と毛呂山町内の病院「ハビネス館」でそれぞれ販売もしている。地域の中で、障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで、誰もが共に生き生きと暮らす笑顔のある社会を目指し、農業を基盤に、自然に恵まれた場所で汗を流している。こころの健康、家族相談、精神保健福祉士及び家族によるピアカウンセリングも随時実施している。
⑯	NPO法人若者支援ひろば三愛	熊谷市宮町2-132 林ビル4階	080-8913-3794	○	○	○	埼玉県北部	火・金曜日13:30~20:00、日曜日13:30~18:00に居場所提供、学習支援、食事提供を行っている。居場所では、いわゆる「第三の居場所」としてゲーム、おしゃべりなど、自宅にいるような雰囲気でも自由に過ごしている。常駐している臨床心理士・公認心理師が個別相談にもっている。また、予約制で月2回土曜日に学校で不適応を起こしてしまっている知的ギフトの子どもたちへ自己肯定感を下げることなく、知的好奇心を満たす場となる支援を行っている。
⑰	交流ぶらすかい	さいたま市、鴻巣市、上尾市、桶川市、蓮田市、白岡市の公共施設	080-1142-0902	○	○	○	限定なし	月1回誰でも自分らしく暮らしていける、語れる居場所として、各地にてピアサポートカフェ「かりば」を開催している。ゆるやかに、誰でも自分らしくいられて、平等な立場で話ができる。当事者も支援者も障がいのある人もない人も子どもも高齢者も、それぞれがお互いを認め合い尊重し合う場所づくりを目指している。
⑱	居場所サポーターズCoCoいろ	鶴瀬公民館、鶴瀬西交流センター	049-252-3773		○		富士見市を中心とした周辺市町	毎月第2月曜日は鶴瀬公民館にて、第4月曜日は鶴瀬西交流センターにて、19:00~21:00に参加者が安心・安全に過ごせる居場所を提供している。お話し、ボードゲーム、トランプ、塗り絵、絵描きや、会場によっては卓球、バドミントン等の活動をしている。参加者が安心・安全にありのままに過ごせることを大切にしている。

19	対話カフェつむぎ	富士見市ふじみ野東2-14-3	080-5642-6696		○	○	富士見市・ふじみ野市・三芳町および近郊	毎月第2土曜日午後当事者・元当事者の方のための居場所を実施。安心して過ごし、自分の思いを言葉にできることを第一に大切にしたいと考え、話してもいい、話さなくてもいい、自由な会としている。また、1~2か月に1回程度「みんなの対話カフェ」と称して、毎回テーマを決めてじっくりと話を聴きあう「対話」の場をもっています。
20	NPO法人糸ぐるま	蕨市北町2-9-23 ツカサビル	048-432-8152	○	○		18歳以上	蕨市で精神障がいをお持ちの方の支援を行っているNPO法人です。ひきこもり、生きづらさ、孤立などの相談について随時電話相談を受けています。面接、訪問も気軽に行きます。居場所として地域活動支援センター、軽作業を自分のペースで行うことができる場所として就労継続支援B型事業所を運営しています。どうぞお気軽にお電話ください。
21	社会福祉法人久喜市社会福祉協議会	久喜市青毛753番地1 ふれあいセンター久喜内	0480-23-2526	○	○		久喜市	久喜市から生活困窮自立相談支援事業を受託しており、生活にお困りの方からの相談対応。同事業に関連して、ひきこもりや不登校の本人やその家族からの相談を受け、困りごとに対する支援の提案、関係機関へのつなぎを行っている。
22	新座自然宿	新座市新座2-9-5	048-477-4986	○	○		県西部地域	平日が活動日となっている。午前中はゲーム等とおした他者交流、お昼は自立に向けた自炊活動、午後はスポーツ活動(水・金)、持続可能な学習時間(火・木)を行っている。月に1度程度、スタッフ協力の下で各週ごとの振り返りを実施する他、シラバス(年間計画)の作成、家族相談を行っている。
23	NPO法人チーム東松山	東松山市材木町16-24	090-2328-8518	○	○		東松山市・比企郡内の町村等	随時、不登校・ひきこもりフリースペースを随時開催。個別相談、就労支援を行っている。「ひきこもり」は「現象」として捉え、ひきこもりでも自信を持って生きていけるような仲間づくりを行っている。制度に基づかない就労支援や居住支援もしている。
24	NPO法人志木のまいにちこども食堂	志木市中宗岡四丁目18番31号ショッピヤ宗岡103号	090-3439-7403	○	○		限定なし	17時から毎日活動。晩ご飯、給食がない日のおひるごはん、持ち帰り弁当の提供、食品無料配布等を行っている。
25	この会 こころのカフェ	この会→鴻巣市中央公民館 こころのカフェ→鴻巣市中央公民館	090-3692-7861	○	○	○	限定なし	第2木曜日、第4土曜日に定例会「この会」を開催し、精神障がいを持つ家族同士の親睦と健康、精神障がい者の福祉における向上を目的としている。また、第3金曜日に食事やお茶を飲みながら、自分のこと、いろんなことを気軽に話せる当事者、家族の交流の場「こころのカフェ」を設けている。ひきこもりがちな方、生きづらさを抱える当事者の方々から社会復帰のきっかけになれるような居場所を提供している。
26	NPO法人さいたまユースサポートネット	①さいたま市若者自立支援ルーム桜木 ②さいたま市若者自立支援ルーム南浦和 ③さいたま市見沼区堀崎町12-39	①048-783-3120 ②048-767-6186 ③048-829-7561	○	○	○	①②15~39歳のさいたま市民 ③限定なし	さいたま市からの委託事業により桜木と南浦和の2か所で若者自立支援ルームを運営し、月～金曜日に居場所の提供や様々な自立に向けたプログラムを実施している。個別相談も随時実施。堀崎町では、土曜日にたまり場(居場所)を実施しており、さいたま市民以外でも参加は可能。参加者の保護者からの相談も随時受け付けている。
27	NPO法人子育て応援隊むぎくみ	さいたま市南区南本町1-5-9 2階	048-844-1122	○	○		さいたま市	地域に根差した心理相談室として不登校・ひきこもり事例の相談支援を実施。幼児の登園渋りや小学生の不登校から、高齢者のひきこもりや地域での孤立まで、幅広い対象のひきこもり問題を扱っている。対面相談のほか、遠隔心理相談としてオンラインカウンセリングも実施している。
28	HIBIKI Cafe	桶川市南2丁目4-13	048-775-7667		○		限定なし	若者たちの居場所としてカフェを開いている。学校に行けない不登校の児童・生徒へ宿題カフェとして学習支援を行っている。文化活動の場も大切にしたいという意向から、来ているメンバー同士での交流やカフェ以外での行事の場も多数開催している。
29	所沢市社会福祉協議会 あったかサポート「りーち！」	所沢市緑町2-3-8	04-2968-3773	○	○	○	所沢市	原則、平日9時~17時に開所し、訪問・電話・メール・外出支援等のアウトリーチ支援を実施している。毎週水曜日10時~16時に居場所(フリースペース)を開催する他、ゲーム、軽作業等の就労準備支援事業を含んだ活動プログラムに取り組んでいる。また、家族向けの交流会、勉強会等の幅広い支援を行っている。
30	NPO法人ここの会	鶴ヶ島市富士見市民センター	080-4206-1724	○	○		鶴ヶ島市、坂戸市、川越市、日高市、毛呂山町	もともと子育てに悩む保護者と子育てを支えたい大人達が集まって発足した親の会で、現在は、茶話会・講演会・勉強会・ペアレントトレーニング・相談などの親向けの活動、SST・個別指導・検査など子ども対象の活動をしている。その中で不登校・登校しぶり・ひきこもりに関わる支援も行っている。専門家に依頼し、月に1回個別相談会を開いている。コロナ禍以降はオンラインで実施している。 インスタグラム http://www.instagram.com/kokonokai/
31	社会福祉法人松伏町社会福祉協議会	①ふれあいセンターかがやき1階ロビー(喫茶サロン) ②緑の丘公園サークル室1・2・3(グリーンカフェ)	048-991-2700	○	○		松伏町	相談支援として、本人、家族、関係者、施設職員等様々な方から困りごとの相談を受け、多分野と支援の連携を図る。居場所として、①喫茶サロン(毎週水曜日10:00~15:30)と②グリーンカフェ(毎月第2・4水曜日10:00~12:00 13:00~15:30)を開催。参加費はどちらも100円。希望に応じて、ボランティア作業を行うことが可能。飲み物を飲みながらゆっくりすることを目的に参加も可能。 ①、②の他、松伏町内で活動するサロンは多くあり、詳細は上記電話番号(松伏町社会福祉協議会地域福祉係サロン担当)まで御連絡を。
32	NPO法人はびねず	秩父市荒川上田野646-11 (自立支援工房はびねず秩父)	0494-26-6967(平日9:30~15:00)		○		18歳以上(秩父郡市内)	一般就労が困難な方の生産活動や就労に必要な訓練を行う福祉サービスとして「就労継続支援B型事業所」を運営する傍ら、ひきこもりの相談支援の窓口も開いている。相談はひきこもり支援相談士の資格を有する代表等が受け付け、場合によっては訪問支援も可能。就労継続支援B型事業所での就労体験を通して、社会とつながる機会を作る。
33	株式会社はなふえ	秩父市伊古田751-5	0494-62-4341		○		18歳以上(秩父郡市内、寄居町、本庄市児玉地域、深谷市花園地域)	「就労継続支援B型作業所」として、知的・精神障がいの方を対象に農業やものづくりを通して就労をサポートしている傍ら、ひきこもりの相談支援の窓口も開いている。 具体的な活動内容としては、作業所に集まり、室内ではゴマや大豆、小豆などの選別から販売、屋外では畑で農作業全般を行う。 参加者のご自宅から作業所までの送迎あり。 はなふえホームページの中にブログを開設していて、現在は、活動の様子などを毎日配信している。ぜひご覧ください。
34	社会福祉法人 福祉楽団 「地域ケアそうか」	草加市高砂1-12-48 ドーム・ヨシタケ1C	048-954-4141		○	○	当事者会・家族会については、発達障害をお持ちの方等が対象	令和4年10月より、草加市からの委託を受け、孤立しがちな方の相談支援や安心して交流できる居場所づくりなどを行う「重層的支援体制整備事業」を実施。 令和5年4月から、みんなの食堂「おせんべ」を毎週水曜日16時~19時開催している。「おせんべ」は、誰でも無料で参加可能。多様な方々と交流し、一緒にご飯を食べる居場所を提供している。 また、令和5年6月から、発達障害をお持ちの方等を対象とした当事者会「凸凹バナシ」を毎月第4土曜日の15時~17時想定で開催。気軽に集まり日常的な会話を楽しんだり、悩みを共有したりする場として設立。今後、家族会を設立する予定もあり。

35	草加市社会福祉協議会 「つばめカフェ」	団体の住所:草加市松江1-1-32 活動場所の住所:草加市栄町1-1-14(さかえーる)	048-932-6770	○	○	○	限定なし	毎月第2金曜日に実施。ひきこもり当事者の方やそのご家族、生きづらさを感じている方などを対象に集いの場を提供。カフェ形式でお茶を飲みながら、悩みや体験談などを自由に語り合える場であり、ひきこもり支援に携わっている関係者の方も参加可能。また、社会福祉協議会職員による個別の相談支援も同日実施している。
36	スコーレ・ムーンライト	鴻巣市小谷2110	048-594-9495	○	○	○	限定なし	若者たちの居場所として、週5回(月～金)フリースクールを開き、不登校の児童・生徒等へ学習支援を行っている。また、文化活動の場も大切にしたいという意向からメンバーの交流や行事の場も多数開催。隔週での和太鼓体験(本庄市の響スタジオ)も行っている。 3ヶ月に1回程度、保護者会を開催。貴重な情報共有や意見交換の場となっている。 支援の対象者の限定はなく、30歳代以上の方でも相談は可能。 LINEのアカウントは「@479otxue」。 Instagramのアカウントは「@schole_moonlight」。
37	わかば塾	さいたま市南区大谷口989-10	090-3597-5479	○	○		限定なし	相談支援として、電話やメール、ラインでの相談を受け付けている。 居場所として、主に不登校やひきこもりの子供たちの集いの場となっており、パソコン作業や学習をしたり、お出かけや釣りをしたり、個人のやりたいことを尊重して運営している。 また、活動として、祭りや映画の講演会の開催、年間を通して新潟県の山の集落、枯木又や県南部の緑地帯・見沼での活動など、様々なことを経験できる。 費用については、何回か付き合ってもらった後で、継続しようとなったら入金金1万円(1世帯から1度だけ)をいただく形。入会後の月謝については通所の回数にもよるが、月額5千円から3万円(限度額)ぐらい。 18歳以上の方でも相談可能。 FacebookのURLは、 https://www.facebook.com/wakabajuku2/
38	立ち寄りスペース503(まだ準備中)	川越市中原町1-10-4 レックス川越503	049-227-9291(ワークスコープ埼玉西部自立支援事業所) 049-293-9413(川越市自立相談支援センター) ※最初の相談は下段へお願いします。			○	川越市在住で18歳以上の方	毎週水曜日の10:00～17:00(12:00～13:00除く)に部屋を開室し、居場所支援を行っている。出入りは自由で予約不要。会費や参加費は無料。居場所では、希望によりボランティア活動やボードゲームを行っている。一人でイラスト作成をしたり、新聞の切り抜きの整理など思い思いの過ごし方をしている人もいる。 X(旧Twitter)のアカウントがあり、情報発信中。アカウント名は「@503junbi」。
39	一般社団法人正和会	春日部市藤塚250-58	048-738-0701	○	○		限定なし	相談支援として、電話での相談や自宅訪問を行っている。自宅訪問は1訪問につき、10,000円＋消費税＋交通費(福祉制度利用者は交通費のみの負担)。 居場所支援として、毎週月曜～土曜の9:30～14:30に上記所在地で実施。規則正しい生活を送るためのリズムを整え、コミュニケーションの練習、就労支援、希望者には通信制高校の卒業資格の取得に向けた動きなどを行う。また施設内でワープロ・エクセル・秘書検定の資格が取得可能となっている。本当の意味での自立を目指すために、基本的に春日部市内で一人暮らしをしてもらう。ただしそれが絶対という訳ではなく、話し合いをしながら進めて行く。 主要職員は公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士の有資格者である。そのため希望すれば心理面のカウンセリングや認知行動療法、また福祉制度利用、生活保護などの相談も行っている。
40	がんばらない系の親の会 ひと休み	和光市新倉3丁目4-18 (和光市坂下公民館)	080-5869-3926	○	○	○	限定なし	毎月第1火曜日(10:00～12:30)と第3火曜日(13:30～16:00)に親の会(居場所)を開催。第1火曜日は「ワークショップ」として有資格者のスタッフとアロマや折り紙・知育玩具体験ができ「ちょっとした学び」も体験できる。対象は不登校やひきこもりの子どもと親(子どもの年齢は問わない)と親だけの参加も可。第3火曜日は不登校・ひきこもりのご家族を対象に開催。13:30～14:30は事前予約が必要だが、個別での相談ができるようになっており、周りに悩み等を聞かれたくない方も相談可能。また、14:30以降は予約不要で出入り自由となっている。 参加費は第1・第3火曜日ともに500円。アロマクラフト作りの日は材料費を含めて1,500円。詳細、予約はホームページから、「ひと休み 親の会」で検索できます。 X(旧Twitter)のアカウントは、「@hitovasumi2020」
41	NPO法人クラブしっさーず	志木市柏町3-3-31-106	048-234-9487	○	○		小学1年生以上 どなたでも	7歳～90代まで、世代や障がいの有無を問わず、地域にくらす全てのひととともに、スポーツやレクリエーション・文化活動を含めた多様な交流している。 ひきこもりや不登校の本人やその家族が、多種多様なクラブプログラムに参加することで、「地域に自分の居場所が見つかる」ことが特徴的。 クラブのモットーは「オープン・ウェルカム・フレンドリー」。 だれにとっても居心地の良い『新しいカタチのサードプレイス』。
42	NPO法人心の子育て支援ハッピーマザー	鴻巣市小谷2098-5(団体所在地) 鴻巣市箕田7-1(活動場所)	048-548-9797	○	○		限定なし	毎週月・木曜日の13:00～16:30に、不登校等の小学生から高校生及びその保護者を対象に居場所「Paradero」を開放し、学習支援や遊びを行う。参加料はお子さんだけであれば1回1,000円、保護者同伴で1,500円。 その他、毎月第2土曜日、第2・4月曜日の10:00～12:00に子育てサロンやパラデロカフェを開催し、子育てや家族、職場のことでの悩みを話せる場となっている。 X(旧Twitter)のアカウントは「ParaderoKounosu」。 Instagramのアカウントは「paradero.kounosu」及び「happymother0789」。
43	社会福祉法人川越市社会福祉協議会	川越市小仙波町2丁目50番地2	049-225-5703	○			川越市	地域住民や民生委員等からの様々な困りごとの相談を受け、専門機関と連携を図りながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう歩行的な支援を行っている。
44	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会	鴻巣市箕田4211番地1	048-597-2100	○			鴻巣市	ひきこもりの方やそのご家族等からの相談を受け、適切な機関に繋げる等の支援を行っている。 不安を少しでも解消できればと思いますので、まずはご相談ください。

④5	和光市社会福祉協議会 「すたんど・あっぷ和光」	和光市南1-23-1	048-452-7608	○	○	○	和光市(フリースペース・家族交流会は市外の方も参加可能)	電話、メール、LINE、来所、訪問にて相談が可能であり、利用できそうな制度や社会資源の情報提供、伴走型の個別相談等を行っている。 毎月第2水曜日にひきこもりがちな方等を対象にフリースペースを開催。 奇数月の第4木曜日に家族交流会を開催。対象はご家族がひきこもりがちな方。 フリースペース・家族交流会は、予約不要、参加費無料、出入り自由で市外在住の方も参加可能。 X(旧Twitter):「すたんど・あっぷ和光ささえあい掲示板」 公式LINE ID:@149pensa
④6	NPO法人 住まいと暮らしの支援センター	狭山市東三ツ木2-16 天都ビル201号室	070-6407-0970	○			限定なし	「プロジェクトひまわり」にて、不登校児・大人のひきこもり支援事業を実施している。 不登校支援として、オンラインによる学習支援やメンタル専門家によるメンタルサポート等を行っている。さらに、オンライン学習を活用した出席認定(小・中学生)を検討している。 ひきこもり支援として、電話やオンラインによるひきこもり相談を受け付けている。
④7	子どもの困り事サポート	戸田市ボランティア・市民活動支援センター TOMATO	090-8315-1311	○		○	限定なし	不登校・ひきこもり等子どもの困り事についての親の学習会を月に1回実施。参加費は1,000円/1名。会場は、戸田市役所敷地内の「戸田市ボランティア・市民活動支援センター TOMATO」。 三橋代表は過去に、実際の当事者の親の資料を基にひきこもりに関する研究をしていたことがあり、その研究に基づく専門的なカウンセリングを行っている。 三橋代表が運営しているSNSアカウントは以下のとおり。 ・X(旧Twitter):@yukimitsuhashi7 ・インスタグラム:@yuki73024

※1 御連絡はメール(oideyohouse2022@gmail.com)あてにお願いします。

※2 御連絡は一度、疾病対策課(048-830-3565)あてにお問い合わせください。